

新中学校の整備予定地が決まりました

令和4年3月に両校の統合を正式決定して以来、子どもたちのよりよい教育環境を確保するために検討を重ねてきた新統合中学校の整備予定地が決まりました。

13年4月の開校を目指し、今後は基本構想・基本計画の策定、関係機関との協議や事業の認定手続きなどに取り組むとともに、用地取得後は造成、施設整備などを行っていく予定です。8年度以降には「統合準備会」を設置し、校名や目指す学校像をはじめ、通学に関することや学校運営全般について協議を進めていく予定です。



▲市HP
(学校環境の整備について)



開校までのスケジュール									
年度	6	7	8	9	10	11	12	13	
主な実施事業など	3年程度			用地取得後			開校(予定)		
	・基本構想・計画策定 ・調査、関係機関協議 ・手続き(事業認定、農地転用、開発許可など) ・用地の取得			4年～5年程度 ・造成(かさ上げなど)、 建築工事					

生徒数の推移		
上野台中学校区では減少傾向が続く一方、八景中学校区は三田駅前再開発などもあり、両校区を合わせると横ばいで推移し、統合後は通常学級18学級前後となる見込みです。		
学校名	通常学級数	全生徒数
上野台中学校	各学年1学級	98人
八景中学校	各学年5学級	522人
合計	各学年6学級	620人

※上記スケジュールは最短で実施できた場合です。

※6年5月1日現在

基本構想・基本計画策定に向けたアンケート結果を公表しています

期間=6年10月28日～11月30日 対象・回答数(率)=両校区の①小学1年生～4年生870人(97%)
 ②小学5年生～中学3年生962人(90%) ③地域住民483人 ④市内全ての市立小学校・中学校・特別支援学校の教職員354人(39%) ※回答内容などの詳細は市HP(右記2次元コード)をご覧ください

問い合わせ=学校再編課(559-5558 FAX 563-1343)